

# 「東の風 プラン」 (総合的な探究の時間)

## ○「東の風」とは

春の訪れを感じさせる東から吹いてくる風のこと、古くは『万葉集』中の大伴家持が「安由乃風」とその歌中で詠んでおり、氷を解き、春を告げる風として喜ばれる一方、時には海上に時化を起こす力強い風として警戒される一面もある。

本校生徒が、このプランを軸とした本校の教育活動によって、多くの人々から感謝され、時代に変化を起こすことができる力強さを持った人になれるようにとの希望を込めています。

## ○「総合的な探究の時間」を本校教育課程の柱に！

特色ある学校とするため、平成30年の新学習指導要領の告示を受け、その柱である「主体的・対話的で深い学び」の授業構築に向け、生徒の主体性・表現力・コミュニケーション力を育成するために以下のような取組実践を行っている。

### Ⅰ 準備段階（平成30年度）の取組

#### 1 「本校が求める生徒像」の検討と共有

自分を知り、地域を知り、自らの役割を考え、主体的に行動し、困難を乗り越え、粘り強く取り組む生徒

〈目標1〉 地域資源に興味関心を持ち、より発展させる

〈目標2〉 様々な情報を取捨選択できる力をつける

〈目標3〉 周りの状況を見て、協働できる力をつける

#### 2 外部機関との連携

##### (1) 特定非営利法人みらいずワークスとの協働

①教職員研修 ②計画及び運営のコーディネート など

##### (2) 新潟経営大学との包括連携協定の締結

①大学教員による出張講義 ②高校生と大学生の交流促進  
③正課体育及び課外活動への支援 ④教育についての情報交換及び交流  
⑤その他相互に連携協力が必要と認められる事項

##### (3) 行政機関及び協力企業等への働きかけ

#### 3 令和元年度入学生全体計画の作成

- ・週時程の中には組み入れず、まとめ取りを基本として作成  
(まとまった時間があると計画実践しやすい)

#### 4 令和元年度入学生年間計画及び教職員研修計画の作成

## II 令和元年度の取組（県単：探究学習推進事業指定校）

### 1 取組実践（別紙）

#### (1) 生徒の活動【合計配当37時間】

- ①人間関係づくり（配当4時間）  
※教員と生徒との思いの共有と人間関係づくり
- ②探究オリエンテーション（配当3時間）  
※探究学習の目的を知り、主体的に取り組むための動機付け
- ③地域発信活動に向けた事前学習（配当3時間）  
※取材活動に向け、その意義や方法を学ぶ
- ④企業への取材（配当6時間）  
※事前取材
- ⑤企業での動画撮影及び取材（配当6時間）  
※動画撮影及び取材
- ⑥取材活動のまとめ、動画編集、発表ポスター製作（配当3時間）
- ⑦動画チェック、ポスターセッションリハーサル（配当3時間）
- ⑧動画発表とポスターセッション（配当6時間）  
※新型コロナ感染症予防のため中止→次年度へ

#### (2) 教員の活動

##### ア 教職員研修

- ①「総合的な探究の時間」における評価の考え方  
講師：上越教育大学教職大学院教授 松井千鶴子 様  
群馬県立中央中等教育学校教諭 松井 孝夫 様  
〈内容〉
  - a 評価規準の設定及びその手順について
  - b 本校の全体計画中の「評価の観点」「評価規準」に基づいたルーブリック、生徒の自己評価表・評価ファイルの作成について
- ②「総合的な探究の時間」を中心としたカリキュラムマネジメント  
講師：上越教育大学教職大学院教授 松井千鶴子 様  
〈内容〉
  - a 教科横断的なカリキュラムの試作
  - b 総合的な探究の時間の年間計画から自教科の年間計画を見直す

##### イ 先進校等視察

- ① 県単：探究学習推進事業指定校予算で執行
  - a 新潟県立村上高等学校
  - b 新潟県立新津高等学校
  - c 山形県立山形中央高等学校
  - d 山形県立新庄北高等学校
  - e 山形県立長井高等学校
- ② 本校PTA予算で執行
  - a 島根県立平田高等学校
  - b 岡山県立和気閑谷高等学校

## 2 評価について

- ルーブリック（別紙）を用い、生徒の自己評価と教員の評価を行う



評価の観点（6観点） ※各観点5段階 標準3

## III 令和2年度の実践（県単：総合的な探究の時間推進事業指定校）

### 1 実践実践（別紙）

- (1) 2学年生徒の活動【合計配当32時間】※新型コロナのため時数減

- ①人間関係づくり（配当2時間）

※教員と生徒との思いの共有と人間関係づくり

- ②今年度の総合学習計画について（配当1時間）
- ③昨年度作成動画の改善（配当3時間）
- ④今年度のテーマ設定（配当2時間）
- ⑤作成動画及びポスターセッション事前指導（配当1時間）
- ⑥作成動画発表及びポスターセッション（配当3時間）
- ※各自、自宅で振り返りシートを記入

- ⑦インタビュー授業（配当1時間）

※取材スキルの向上

- ⑧観光紹介スポットの再設定及び調整（配当1時間）
- ⑨アポ取りマナー及びリテラシー事前学習（配当1時間）
- ⑩取材（配当4時間）
- ⑪取材のまとめ及び観光マップ作成（配当4時間）
- ⑫ポスターセッション事前指導及び準備（配当2時間）
- ⑬ポスターセッション（配当3時間）
- ⑭今年度の振り返り及びまとめ（配当2時間）
- ⑭取材訪問先への報告等（配当2時間）

- (2) 1学年生徒の活動【合計配当32時間】※新型コロナのため時数減

- ①自己分析と将来の自分（配当5時間）
- ②探究学習オリエンテーション（配当3時間）
- ③取材（配当6時間）
- ④自分の掘り起こしワーク（配当3時間）

※マイヒストリーチャート作成及び未来を作るキーワード出し

- ⑤大学生との対話から（配当3時間）

※18歳の自分をイメージし、伸ばしたい力を洗い出し、今の自分を振り返る

- ⑥社会の諸問題研究（配当10時間）
- ⑦振り返り（配当2時間）

### (2) 教員の活動

- 教職員研修

※昨年度の実践を振り返り、「これから作り出したい学び」について、方向性の共有（各学年のアクションプラン作成）及び振り返り